



発見！ジブンのスキルが活きる企業

# 大分高専

## テクノフォーラム 2023年度 企業紹介

COMPANY GUIDE BOOK  
2023



JABEE認定校 / KIS認定校  
独立行政法人国立高等専門学校機構  
**大分工業高等専門学校**  
National Institute of Technology, Oita College



株式会社 戸高製作所

FA事業部 メカ設計課

渡邊 良太

2001年3月 制御情報工学科 卒業

地元大分でものづくり！  
自分のアイデアが形になります！

戸高製作所は加工事業部、FA事業部、船舶事業部の3つの部門でものづくりを行っています。私はその中のFA事業部で省力化装置の機械設計を担当しています。当社では部品製作から据付まで一貫体制で装置作りを行っていますので、3DCADで作図した装置が実際に形になり、お客様のもとで使われているのを見るとき、大きな達成感を味わうことができます。この業種に就こうと考えるきっかけとなったのは、高専在学中のCADを使った機械設計・機械製図の授業でした。ものをイメージし、図面として完成させる楽しさ、奥深さを感じることが出来る時間でした。学生の皆さんにも将来の仕事に繋がる「ちょっとしたきっかけ」を高専生活の中で見つけてもらえれば良いなあと思います。そして出来れば地元・大分（欲を言えば当社）と一緒に製造業を支える人材になって活躍いただければ嬉しいです。

社会インフラを支えるという役割を担っています！

就職を希望したきっかけは、将来家族に誇れるような仕事に携わりたと思ったことです。様々な企業の中で、学生時代に外部講師としての授業を受けた先生(今の上司)の影響もあり、西日本コンサルタントに入社しました。入社してからは、橋に関わる設計・調査業務を主に担当しており、特に橋梁詳細設計を積極的に担当しています。自分が設計したものが形になり、地図に残ることで、非常にやりがいのある仕事が出来ていると感じています(実際に設計した橋も4橋程度完成しています)。学生時代、コンサルタントは“設計=残業が多い、ひたすらデスクワーク”というイメージでした。実際は、様々な現場に出向いたり、自分のスケジュールで仕事配分が調整可能だったり、きついことばかりではありません。学生時代は、何にでもチャレンジ出来ると思います。失敗を恐れず、興味があること、やりたいことに全力で取り組んでください。頑張ってください、応援しています！



西日本コンサルタント  
株式会社

構造部 構造課

森山 拓

2015年3月 都市システム工学科 卒業

設計・開発など、幅広い仕事にやりがいを感じています！



西日本電線 株式会社

モジュール機器事業部 分岐技術Gr

志村 柁季

2019年3月 機械工学科 卒業

生まれ育った大分でCADを用いた設計に携わり、学んだ知識を活かせる仕事がしたいと思い、西日本電線に入社しました。現在は製品技術に従事。生産ラインの品質向上や効率化を目的とした設備システムの構築、近年注目されているアルミを用いた新製品や工具の開発等、幅広い仕事に携わっています。高専で学んだCADや機械設計の知識は現在も活かされており、インフラを支える電線業界の発展に寄与していると実感しています。西日本電線は事業部間の交流が多く、先輩方と気軽に話せる働きやすい職場環境です。また、若手社員が多いため活気があり、同期と協力して仕事に励む等、充実した日々を送っています。高専では沢山の専門知識を蓄えておくのと良いと思います。学生時代もっと勉強しておけば…とよく聞きますが、本当にその通りです。また、アルバイトや部活動等、人と関わる機会を増やす事もお勧めです。きっと社会に出た時、その経験が自信になると思います！



ものづくりは楽しい、  
楽しくなければものづくりではない。

株式会社 戸高製作所

TODAKA



企業 DATA

業種	製造業
住所	〒870-0278 大分市青崎1丁目3番21号
電話番号	097-521-1379
E-mail	akasaka@todaka-oita.jp
設立	1970年1月19日
代表者	赤坂 武義
資本金	4,000万円
年商	9.5億円
従業員数	57名
URL	https://www.todaka-oita.jp/

採用実績

	機械	電気	情報	都市
新卒 専攻科生				
本科生		●	●	
既卒 (中途採用)	●			●

採用職種

● 生産技術・電気設計・メカ設計・システムエンジニア

インターンシップ制度 / 有

職場の雰囲気は？

ものづくりをまじめに楽しめる会社です。「常に考える」集合体であり、社長も新入社員もビュービュー風が通っています。

東証上場のグループ

東証スタンダード上場の技術商社である(株)南陽のグループに属し、グループ内で「ものづくり」の中核を担っています。

社内にはFA・加工・船舶という毛色の異なる3つの事業部があり、それぞれ特色のある技術を持ち、協力合っていつも楽しく「ものづくり」を行っています。

FA 事業部・加工事業部・船舶事業部

人を単純作業や重労働から解放する、自動装置を設計製作しているFA事業部は、常に新物件・新技術を取り入れています。

ミクロン単位の仕上がりが要求される精密部品には、マシニング、ワイヤーカット、平面研磨、三次元測定と加工事業部の出番です。

貨物船や旅客船に、海のナビゲーションを自社開発している船舶事業部は、船舶業界では全国で有名な事業部です。その技術は国家レベルの警備活動にも採用されています。

社員優先とビジョン

大分から全国や海外へ、小粒ながらピリリと辛い技術企業を目指し、平均年齢40代から30代へと若い会社への転換を図っています。

そのために個人のスキルアップを支援する、自己啓発支援制度を導入し、ワークライフバランスの環境作り、EA21環境経営、SDGsへの取り組みなど、社員の成長と当社の成長をリンクさせていきます。また、自社製品比率を40%に倍増し全国発信したいと思っています。

君よ鶏口となるも牛後となるなかれ

当社には、大分高等専門学校のOBが4名居られます。現在、皆さんそれぞれの重要部署の長になって活躍しておられます。

「鶏口牛後」とは、牛のお尻より鶏のクチバシの方が良いということわざです。会社に例えると、「大企業の末端で小さい歯車で終わるくらいなら、小さな企業でも大きな動力源(長)になる方が面白い。」となります。

当社はあなたのスキルアップを支援します。全国展開へご協力をお願いいたします。